| 学校番号 | 317 |
|---|---|

# 平成 31 年度　芸術科（書道）

| 教科 | 芸術 | 科目 | 書道Ⅲ | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「書Ⅲ」（教育図書） | | | | | | |
| 副教材等 | 自主作成プリント | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・書道Ⅰ・Ⅱで学んだ内容からさらに発展深化させた、個性豊かで創造的な作品制作を行います。
・表札、卒業記念製作パネルなど、身近に飾れる作品を作ることで達成感を味わい、暮らしに書を生かし、生涯にわたり書を愛好する心情を育てます。
・天王寺美術館、南河内府民センター、校内食堂などで完成作品を展示披露し、鑑賞の機会を増やすとともに、高校生の芸術活動を広く一般に紹介します。
・裏打ち表具を授業に取り入れ、友人と協力して作品の装丁を仕上げる共同作業を体験しますので楽しみにしていてください。

2　学習の到達目標

書道の創造的な諸活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情と書の伝統と文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな書の能力を高める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a：書への関心・意欲・態度 | b：書表現の構想と工夫 | c：創造的な書表現の技能 | d：鑑賞の能力 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に深い関心をもち、自らの構想に基づいて主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。 | 書の伝統を理解し、感性をはたらかせながら、これまで学んだことを生かし現代社会に即した効果的な、表現を工夫している | 創造的な表現をするために、主体的な構想に基づく個性的、創造的な表現を追求している。 | 書の美の多様性を理解し、直感的・分析的に鑑賞し作品の様式美を深く味わっている。 |
| 評価方法 | ・観察<br>・レポート<br>・ワークシート | ・観察<br>・レポート<br>・ワークシート<br>・提出作品<br>・プレゼン発表 | ・観察<br>・レポート<br>・ワークシート<br>・提出作品 | ・観察<br>・レポート<br>・ワークシート<br>・提出作品<br>・鑑賞会<br>・批評カード |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 1学期 | 古典臨書 | 選択古典半切臨書<br>・古典鑑賞と選定<br>・半紙に部分練習<br>・半切清書<br>・作品鑑賞会 | ○ | ○ | ○ | ○ | a:書の伝統を理解し、古典の選定、作品の構想、完成に至る活動に意欲的に取り組もうとしている。<br>b:古典の特徴と技法を見抜き、効果的な表現を工夫している。<br>c:主体的な構想に基づき、古典の特色を生かして表現している。<br>d:書の美の多様性を理解し、作品の様式美を深く味わっている | ・観察<br>・レポート<br>・提出作品<br>・鑑賞会カード |
| | 姓名六書体作品 | ・書体字典で検字し集字資料を作る。<br>・半紙4字サイズに大筆で書く（篆・隷・楷・行・草・仮名）<br>・半紙横6行に細字で書く<br>・覚えて資料を見ずに書く実技テスト | ○ | ○<br>○ | ○ | ○ | a:それぞれの書体の古典の美とその技法に関心を持ち、表現技法を高めようとしている。<br>b: それぞれの書体の美とその技法を学び、普遍性のある表現を工夫している。<br>c:それぞれの書体の特徴を表現するために、筆法、線質、字形、全体の構成などの表現の技能を身につけ表している。<br>d:それぞれの書体の特徴を理解し、そのよさと美しさを味わっている。 | ・観察<br>・レポート<br>・ワークシート<br>・提出作品<br>・実技テスト |
| | 表札 | ・原寸大の草稿を書く<br>・転写<br>・彫刻<br>・焼き板<br>・彩色<br>・艶出し<br>・展示カード作成<br>・展示・鑑賞・相互批評会 | ○ | ○<br>○<br>○<br>○<br>○ | ○ | ○ | a:日常生活の書の効用に関心を持ち、表札の書体と立体効果を考え主体的に製作に取り組もうとしている。<br>b:自己の表現の狙いを達成するために、草稿、刻仕方、彩色などに独自の工夫をしている。<br>c:創造的な書表現をするために、各工程において個性的な表現を身につけ表している。<br>d:書が生活の中で果たしている役割を知り、書の効用を理解して味わっている。 | ・観察<br>・レポート<br>・ワークシート<br>・提出作品<br>・批評カード |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 書道コンクール | ・ⅠⅡⅢの教科書3冊から出品内容を決める<br>・練成<br>・清書 | ○ | <br>○ | <br>○ | <br>○ | a:書の伝統を理解し、古典の選定、作品の構想、完成に至る活動に意欲的に取り組もうとしている。<br>b:古典の特徴と技法を見抜き、効果的な表現を工夫している。<br>c:主体的な構想に基づき、古典の特色を生かして表現している。<br>d:書の美の多様性を理解し、作品の様式美を深く味わっている | ・観察<br>・レポート<br>・提出作品<br>・批評カード |
| | 卒業記念作品製作 | ・創作の構想を練る<br>・語句の選定<br>・草稿作成<br>・練成<br>・プレゼンによる中間発表<br>・清書、押印<br>・裏打ち、パネル装丁<br>・展示、鑑賞、相互批評会 | ○<br><br><br><br>○ | <br>○<br>○<br><br><br>○<br>○ | <br><br><br>○<br><br>○ | <br><br><br><br><br><br><br>○ | a:書の創造的活動の喜びを味わい、試行錯誤を繰り返し、表現の構想から完成に至るまで、意欲的、主体的に表現活動に取り組もうとしている。<br>b:自らの意図に基づいて自己の表現の狙いを達成するために、表現意欲を高め、用具･用材、線質、字形、全体の構成などについて工夫している。<br>c:創造的な書表現をするために、用具･用材、墨色、線質、字形、文字群と余白、全体の構成などの効果的な表現の技能を身に付け表現している。<br>d:鑑賞と表現は相互に関連していることを理解し、見ることを楽しみながら、書のよさや美しさを感じ取っている。: | ・観察<br>・レポート<br>・ワークシート<br>・提出作品<br>・プレゼン<br>・批評カード |
| 3学期 | 実用の書 | ・慶弔の実用書<br>・お世話になった先生への手紙<br>・芳名録<br>・絵手紙葉書<br>・鑑賞会 | ○ | ○<br>○<br>○ | <br><br><br>○ | <br><br><br><br>○ | a:日常生活における手書き文字のよさや美しさを理解し、意欲的に取り組もうとしている。<br>b:実用書のマナーや TPO を理解し、読みやすく美しい表現を工夫している。<br>c:現代社会に即した効果的な表現の技能を身につけ表してしている。<br>d:書が生活の中で果たしている役割を知り、書の効用を理解し味わっている。 | ・観察<br>・レポート<br>・提出作品<br>・批評カード |

※　表中の観点について　a:書への関心・意欲・態度　　b:書表現への構想と工夫

c:創造的な書表現の技能　　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。